

年間学習計画と評価について

学 校 名	学 年	教 科
内 部 中 学 校	2 年	社会科

1 学習のねらい等

学習のねらい	【地理的分野】 ① 日本の地域的な特徴を理解し、地理的な見方や考え方を身につける。 ② 日本と世界の諸地域を比較しながら、各地域の特徴を理解する。 ③ さまざまな資料を読み取る能力を身につける。 【歴史的分野】 ① 歴史の流れを理解しつつ、日本の文化や伝統を理解する。 ② 日本の歴史と諸外国の歴史の関連を理解する。 ③ 調べ学習をもとにして、資料の使いこなす能力を身につける。 ④ 授業に積極的に参加し、周りの意見を容れながら自分の意見をまとめて発表する力を高める。
使用教材	教科書：地理的分野：帝国書院「社会科 中学生の地理」 歴史的分野：東京書籍「新編 新しい社会 歴史」 地歴共通：帝国書院「中学校社会科地図」 資料集：地理的分野：東京法令出版 「ビジュアル地理（世界・日本）」 歴史的分野：東京法令出版 「ビジュアル歴史」 問題集：地理的分野：浜島書店 「地理の学習（日本）」 歴史的分野：浜島書店 「歴史の学習 2・3」

2 評価の観点および方法

評 価 の 観 点		評 価 の 方 法
①社会的事象 への関心・ 意欲・態度	社会的な事象に対する関心を深め、それを意欲的に追求していこうとする態度で臨む。	- 授業の学習活動 - ノートやワーク等の提出物の内容 - 各種テストや課題・レポート等
②社会的な思 考判断	- 社会的な事象について考えを深め、自分の意見を持ち、発表することができる。 - 学習の中で課題を見出し、社会のできごとをいろいろな面から考え、正しく判断する。	- 授業の学習活動 - ノートやワーク等の提出物の内容 - 各種テストや課題・レポート等
③資料活用の 技能・表現	- グラフや資料などを読み取り、正しく理解することができる。 - 課題解決のために必要な資料を収集し、その結果をまとめ、発表することができる。	- 授業の学習活動 - ノートやワーク等の提出物の内容 - 各種テストや課題・レポート等
④社会的事象 についての知 識・理解	社会的な思考力、判断力、表現力につながる、基礎的・基本的な知識を理解し、習得することができる。	- 授業の学習活動 - ノートやワーク等の提出物の内容 - 各種テストや課題・レポート等

3 学習計画

	各単元と主な学習内容	観点別評価の具体例
一 学 期	地理的分野 第2部 日本のさまざまな地域 1章 日本の姿 1 世界の中での日本の位置 2 時差でとらえる日本の位置 3 日本の範囲 4 都道府県と地域区分 5 さまざまな地域区分と略地図	① 日本の地域構成に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 ② 日本の地域構成を、国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などをもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③ 地球儀と地図など日本の地域構成に関する思慮から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 ④ 日本の地域構成について、国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などを理解し、その知識を身につけている。
	地理的分野 2章 世界と比べた日本の地域的特色 1 自然環境の特色 2 人口の特色 3 資源や産業の特色 4 地域間の結びつきの特色	① 世界と比べた日本の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 ② 世界と比べた日本の地域的特色を、世界的視野や日本全体の視野から見た自然環境、資源、エネルギーと産業、地域間の結びつきをもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③ 世界と比べた日本の地域的特色に関するさまざまな資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり、図表などにまとめたりしている。 ④ 世界と比べた日本の地域的特色について、世界的視野や日本全体の視野から見た自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、地域間の結びつきを理解し、その知識を身につけている。
二 学 期	地理的分野 3章 日本の諸地域 1 九州地方 2 中国・市国地方 3 近畿地方 4 中部地方 5 関東地方 6 東北地方 7 北海道地方	① 日本の諸地域の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 ② 日本の諸地域の地域的特色を、自然環境、歴史的背景、産業、環境問題や環境保全、人口や都市・村落、生活・文化他地域との結びつきのいずれかを中核とした考察の考え方をもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③ 日本の諸地域の地域的特色に関するさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ④ 日本の諸地域について、自然環境、歴史的背景、産業、環境保全、人口や都市・村落、生活・文化、他地域との結びつきのいずれかを中核とした考察の仕方をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。
	歴史的分野 (1年生の学習内容) 3章 中世の日本 第1節 武士の台頭と鎌倉幕府 第2節 東アジア世界との関わりと社会の変動 (2年生の学習内容) 4章 近世の日本 第1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一 第2節 江戸幕府の成立と鎖国 第3節 産業の発達と幕府政治の動き	① 中世・近世社会の成立とその社会より生み出された文化やその後の社会の変化や政治の展開に対する関心を高め、意欲的に追究している。 ② 中世・近世社会の成立とその後の社会の変化や政治の展開から課題を見出し、世界の動きと時代の特徴とを関連させて多面的・多角的に考察し、公正に判断している。 ③ 中世・近世社会の成立とその後の変化や政治の展開に関するさまざまな資料を収集するとともに、情報を適切に選択して読み取ったり、図表にまとめたりしている。 ④ 中世・近世社会の成立とその社会より生み出された文化やその後の社会の変化や政治の展開を、日本の歴史と関する世界の歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。

三 学 期	歴史的分野 5章 開国と近代日本の歩み 第1節 欧米の進出と日本の開国 第2節 明治維新 第3節 日清・日露戦争と近代産業	① 近代日本が形成されていく過程に関心を高め、欧米諸国とのかかわりに留意しながら、意欲的に追究している。 ② 近代日本が形成されていく過程を、国際情勢や国内の動きから多面的・多角的に考察し、公正に判断して適切に表現している。 ③ 近代日本が成立していく過程を、近代に関するさまざまな資料を活用し、追究した結果を読み取ったり、まとめたりしている。 ④ 開国から明治維新を経て、近代国家が形成され、近代文化が形成された過程を、欧米諸国の歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。
-------------	--	---

4 学習方法についてのアドバイス

学習方法	学 校	・チャイムが鳴るまでに授業の準備をして、着席しておきましょう。 ・授業中は先生の話、他の生徒の意見を集中して聞きましょう。 ・自分の考えを持ち、発表したり、ノートにまとめたりしましょう。また、他の生徒の意見などを聞き、考えを深めましょう。 ・板書したことや気づいたこと、プリントをノートに工夫してまとめましょう。 ・班や小グループの話し合いには積極的に参加しよう。 ・グループでの課題には協力して取り組みましょう。 ・ノート・ワーク等の提出物は期日を守りましょう。
	家 庭	・授業で習ったところはその日のうちに確認しておきましょう。ワークを活用したりノートにまとめを記述するなどしましょう。 ・ノートに自主学習を行いましょう。 ・テストや課題で間違えた問題は復習しましょう。 ・授業やニュースなど様々な情報で出てきた地名や用語などは自ら資料集などを使って調べましょう。